

2020年5月19日

トヨタモビリティ東京株式会社

町田市に新型コロナウイルス感染者移送用の車両を提供

トヨタモビリティ東京株式会社（社長 片山 守）は5月19日（火）、町田市に新型コロナウイルス感染者移送用の車両を提供しました。

多摩地区への車両提供は初であり、これまでに当社が提供した車両は、江戸川区、荒川区、中野区、文京区に続き、4区1市に計8台となりました。

同車両は、運転席・助手席のある車両前方スペースと、後部座席以降の車両後方スペースの間に隔壁を設置し、前方を陽圧、後方を陰圧とすることによって、後方の空気が前方に循環しないようにコントロールした「飛沫循環抑制車両」です。

町田市の石坂丈一市長は、「これまで民間救急に頼ってきたが、提供頂いた車両で安全・安心に患者を輸送することができる。保健所で活用させていただく」とご挨拶されました。

軽症者を療養施設等へ移送することによって病床を確保し、医療崩壊を防ぐための取り組みが行われていますが、軽症者を安全に運べる車両、ならびにドライバーの感染防止が課題であるとの認識から、今後も必要とされる自治体への車両提供を継続して行ってまいります。

トヨタモビリティ東京は、「安全・安心を最優先に現場で戦っている方々、苦しんでいる方々の気持ちに寄り添いながら、私たちにできることを即断、即決、即実行していく」との方針に基づき、東京のモビリティカンパニーとして、これからも地域のお役にたてる活動を推進してまいります。

<これまでの「飛沫循環抑制車両」提供実績>

提供日	用途	車種	台数	提供先
2020年5月19日	軽症者用	ノア	1台	町田市
2020年5月 8日	軽症者用	シエンタ	1台	文京区
2020年5月 8日	軽症者用	シエンタ	3台	中野区
2020年5月 7日	軽症者用	シエンタ	1台	荒川区
2020年4月27日	軽症者用	J P N T A X I	2台	江戸川区



<町田市役所での引き渡しの様子（右 石坂市長、左 片山社長）>



<提供した飛沫循環抑制車両の車内>

以上

トヨタ モビリティ東京株式会社

<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp>

ご取材の問い合わせ：CSR推進部広報グループ 中川

TEL 03-5439-2430 FAX 03-5439-8244